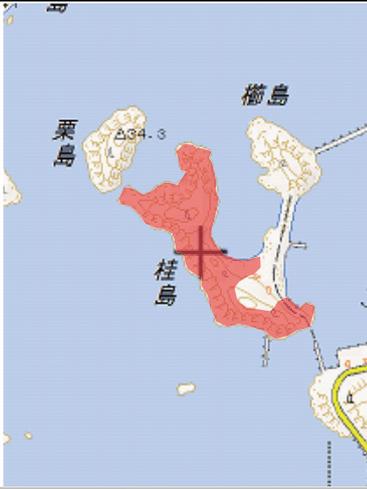


地質サイトカード

カードNo.	A-①-11	通しNo.	11	作成日	2025/3/10
サイト名	火山岩の桂島 <small>かつらしま</small>				
基本情報	エリア	島根半島 探訪サイト			
	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 地質・地形	<input checked="" type="checkbox"/> 生態	<input checked="" type="checkbox"/> 文化	
	利用価値	<input checked="" type="checkbox"/> 科学	<input checked="" type="checkbox"/> 教育	<input checked="" type="checkbox"/> 観光・ツアー	
	所在地	松江市島根町加賀			
	アクセス	松江だんだん道路川津ICから約11km、約15分で桂島近くの駐車場。			
	周辺施設	<input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 売店 <input type="checkbox"/> 飲食店 <input checked="" type="checkbox"/> 駐車場(約150台) <input type="checkbox"/> ウォーキングコース <input type="checkbox"/> サイクリングコース <input checked="" type="checkbox"/> 観光施設(マリンプラザしまね)			
	看板整備	ジオパーク解説看板1枚、注意喚起看板2枚設置			
	留意点				
保護・保全	法規制・関連団体等	大山隠岐国立公園			
	保全メモ				
サイトの解説	みどころ	海底に噴出した安山岩～流紋岩と溶岩ドーム			
	地質・地形	<p>桂島は約1400～1500万年前に海底に噴出した安山岩～流紋岩の溶岩からなり、溶岩の冷却・収縮によってできた節理が良く発達している。また、海水と接した溶岩は急冷され、水冷自破碎溶岩(ハイアロクラスタイト)と呼ばれる角礫状の岩塊となっている。島内では縞状のドーム状構造をよく観察することができるが、これは安山岩～流紋岩の比較的粘性の高いマグマが断続的に貫入して溶岩ドームを形成したためである。岩石の割れ目には、熱水から沈殿したメノウが発達しており、海岸ではメノウ礫を見つけることができる。</p> <p>周囲約700mの小島で、海水浴場やキャンプ場、島内を一周散策できる遊歩道が整備されている。海水浴や磯遊びを楽しむ場所として人気がある。北東にある櫛島とは防波堤で繋がっているが、これは松江藩の時代に、港内の安全性を高め、停泊船を増やすために建造されたものであり、当時の面影を見ることができる。</p>			
	歴史・文化 生物・生態等	<p>『出雲国風土記』では「葛島 周り一里百一十歩、高さ五丈あり。椿・松・小竹・茅・葦あり。」と記載されている。</p> <p>また、海岸付近には、北方系の植物であるシロウマアサツキの生育が知られている。</p>			
写真・図等					
参考文献	島根地質百選、島根の自然編集委員会(1998)島根の自然を訪ねて、日曜の地学25. 築地書館, 236p.				